

国際ロータリー第2580地区（東京・沖縄）

東京武蔵村山ロータリークラブ

Tokyo-Musashimurayama Rotary Club

週 報 No.1642

2005—06年度 国際ロータリーテーマ 「超 我の奉仕」 R I 会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

国際ロータリー 第2580地区

2005-06年度ガバナー 古宮 誠



東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

「協調性あるクラブ活動を」

第34代クラブ会長 後藤 正次

12月は家族月間です。

SERVICE Above Self

本日の例会
全員クラブ協議会

第1643回
例会
2005. 12. 7

次回例会案内【12月10日(土)】
裁判員制度セミナー

第1642回例会報告（2005年11月30日）

司 会 小林 均 SAA委員

点 鐘 （後藤 正次 会長）

卓 話

『留学生活に学んだこと』

岩瀬 維子 様



斉 唱

我等の生業（ソングリーダー 峯岸 一郎 会員）

来客紹介 （後藤 正次 会長）

- お客様
鳩貝 次男 地区大会実行委員長
高木 英一 地区大会幹事
- 卓 話
岩瀬 維子 様

出席報告 （栗原 高明 出席委員）

会 員 数	出席者数	出 席 率	前々回出席率修正
32名	27名	87.50%	な し

○ 事前メーキャップ 小野寺 一昭 会員→酒田スワンRC

会務報告 （後藤 正次 会長）

- 米山奨学会の多地区合同奉仕活動について指針
- 地区クラブ奉仕委員会より「クラブ運営についての情報提供のお願い」が届いています。
※切 10月25日（G事務所よりOKを頂いています）
- 2007～08年度 ロータリー財団国際親善奨学生募集要項及び申請書式等が地区ホームページに掲載されました。確認して下さい。クラブ宛の書類は後日あります。
- 米山奨学生の期間延長プログラムの変更についての案内
詳細はロータリー米山のホームページを参照して下さい。
- 松本徽章より国際ロータリー100周年公式メダルの最終案内が届いています。（各自メールボックスに入れてあります）
- 「心の東京革命」会報第14号が届いています。
（各自メールボックスに入れてあります）

◇ 創 立 1972年7月8日 ◇ 承 認 1972年7月20日
◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎ 会 長 後藤 正次 ◎ 幹 事 原田 友義
○ 副会長 小野寺 一昭 ○ 副幹事 芦川 征史
□ 会報雑誌委員長 比留間 孝司 副委員長 野島 征
委 員 渡辺 洋司 宮崎 茂夫

◇ 例 会 場 西武信用金庫・村山支店2階
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
◇ 例 会 日 毎週水曜日 12:30～13:30
◇ クラブ事務局
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252
Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp



私の留学は半年間のものでしたが、一般的に日本人の考える留学とは、ほとんどが目的意識の薄いものと思われる。私も実際に留学して実感したのですが、日本の学生は正直なところ、レベルそして意識の両面で遅れてしまっています。ロータリークラブという、外国でもコミュニケーションの手段となる集まりがあるのですから、もっと日本と外国との架け橋になるような人たちが、そこで育成されて良いのではないのでしょうか。留学したくてもできないような人たちが大勢いるのが、実際のところだと思います。

では、実際に留学して帰ってくると、それでどうなるかという事を良く尋ねられます。私自身、言葉の通じない地域に行ってみて、言葉を学ぼうとする姿勢を持つ事、心と心のコミュニケーションが大事であるという事を特に実感しました。これは日本にいては、まず実感できなかった事だと思います。私の留学は、当初は3ヶ月の予定でしたが、まだ言葉の習得も不十分であり、さらに6ヶ月へと延長しました。すると今度はホームシックになり、日本人と話たくなったり、日本の事を

良く考えるようになりました。私が日本人である事で周りの人たちが、私を通して日本を見るようなところもありましたが私自身は周りを見て、日本の教育レベルの低さを実感しました。TOEICの点数だけを比較しても例えば韓国から来た学生などとは基礎学力の段階で、大きく差をつけられているのです。そうした現実には私に大きなプレッシャーとなりましたが、母の助言もあり、私なりに前向きになる事ができました。私の留学は、私個人として行ったもので、私自身の気持ちとしては父親と一緒にされて見られるのを拒んだことがあります。しかし、若い人たちがどんどん外国に留学できるような状況を周りが作ってあげる事も大事だと思います。そして個人としては、日本独自の政治や歴史について興味を持って学び、それを外国の人たちにきちんと説明できるようになっておく事が大切だと思います。ただ英語を学びたいという位では、向こうの同世代の学生からも十分なコミュニケーションをとってもらえません。また、社会人としての適用性でも充分とはみなされないところがあります。つまり、一個人として責任感を持ち、意志をしっかりと、そしてそれを相手に明確に伝える事が大事であり、もし自分が失敗し、くじけるような事があっても、それをフォローしてくれるような環境がある事が、私が留学生活を通して実感した事です。日本ではなかなか自分の身内でもなければ、失敗を見守ってくれるような人は少ないでしょうし自分が何をするか、いつ、どこへ行くかという事への責任感も、日本国内ではまだ希薄でしょう。そのわかりやすい例が、若い女性でも平気で終電時刻の電車を利用していることです。

以上の私の留学体験の話からでも、海外で目的意識を持って学ぼうとする若い人たちが、たくさん出てきてくれる事を期待しています。

幹事報告

(原田 友義 幹事)

- ロータリーレート変更
12月1日より 1ドル118円 (現行112円)
- 例会変更
・臨海東RC
12月 9日→移動夜間例会 18:30～
30日→休会
2月 3日→2月1日 地区大会に振替
3月 3日→3月2日 東分区分IMに振替
10日→4日 移動例会(創立10周年記念例会)
31日→特別休会
6月30日→夜間例会
- 地区大会人頭分担金振込みのお願い
12月1日 会員数×12,000 12月20日 〆切



ニコニコBOX (峯岸 一郎 親睦委員)

- ☀ 第2580地区 R財団委員長 橋本 有史 様⇒前回卓話の謝礼をニコニコでいただきました。
- ☀ 渡辺洋司会員⇒家内の誕生日を祝っていただきありがとうございます。
- ☀ 見延壽昭会員⇒早退いたします。

◆ 今回計 17,000円 累計 614,000円

委員会報告

- ① 職業奉仕委員会 (比留間 重次 副委員長)
12月10日 裁判員制度セミナーにつき、別紙配布のとおり
のスケジュール並びに会員の皆さんの担当・協力をよろしく
お願い致します。なお、集合時刻は12:30となります。
- ② 親睦委員会 (内野 義久 親睦委員長)
12月21日 立川パレスホテルにて今年度のクリスマス会を
開催します。配布しました出欠表を事務局まで、御提出下
さい。
- ③ ロータリー財団委員会 (比留間 一康 委員長)
本年度の財団への寄付をよろしくお願い致します。
特に未だ寄付額が1,000ドルに達しない会員の方は是非と
も1,000ドルまでの寄付をよろしくお願い致します。

地区大会の案内



東大和RCより、鳩貝 次男地区大会実行委員長(写真右)ならびに 高木 英一地区大会幹事(写真左)が地区大会の案内におみえになり、ご挨拶を頂きました。